

# インドネシアの中学教科「環境」の確立と 環境教育の普及支援（2017年～2021年）



## イタイイタイ病の経験をもとに 富山の環境教育をインドネシアに普及！

- **実施団体：**  
一般社団法人インドネシア教育振興会（IEPF）
- **相手国：**  
インドネシア  
（教育法人セマラック、南タンゲラン市教育局、  
ボゴール市、バリクパパン市）
- **協力内容：**
  - ・南タンゲラン市の中学校において「環境教育」のカリキュラム開発や教科書や教材開発・作成を支援する。
  - ・現地の学校に専門家を派遣、指導する。
  - ・現地指導者や教官を日本に招き研修を実施する。
- **これまでの取り組み、背景：**
  - ・インドネシアからの留学生と共に2000年に設立、「えんぴつ一本からできる国際ボランティア」をスローガンにインドネシアの子どもの教育振興を第一の目標に活動。
  - ・これまでの小学校での教科「環境」の導入の経験をもとに、イタイイタイ病の経験を有する富山をモデルとして、インドネシアの南タンゲラン市の中学校に教科「環境」の導入を目指している。



## インドネシアの課題と成果

**課題** 南タンゲラン市などの年々深刻になるゴミ問題に対する環境衛生事情の改善が必要。学校生徒への環境教育が課題。

**成果** 南タンゲラン市の「環境教育」の中学校教科書が完成し、指導書の作成も進んでいる。また、同市の環境教育モデルが近隣地域にも普及している。



## 富山県への波及効果



### 富山県のイタイイタイ病の歴史、これまでの公害への取り組みが海外で評価された！

これまでのイタイイタイ病の苦難の克服・公害被害への取り組みの発信を通し、富山県の環境と健康に対する高い意識が海外で評価される。



### 国境を越えた環境先進地域富山の取り組みを国内外に広くアピール！

本邦研修などへのマスメディアの取材を通し、環境先進地域富山の存在が国内外に広くアピールされた。